

黒のボールペンではっきりと記入してください。（消せるボールペンは使用しないでください）

原則として令和6年7月1日現在の状況により記入してください。

7月2日以降に家計が急変し、申請を行う場合にあっては、申請を行う月の翌月（申請を行う日が月の初日である場合は、申請を行う月）の1日現在の状況により記入してください。

必ずご一読のうえ、□に✓印をつけてください。（5つ全て）

記入した日付（7月1日以降）

令和6年7月20日

（委員会）様

高知県高校生等奨学給付金（家計急変）受給申請書

児童福祉法による児童入所施設（母子生活支援施設を除く）に入所中で、見学旅行費又は特別育成費が措置されている場合は、給付の対象外となります。

◆次の5つの事項を必ず確認の上、□にレ点を付けてください。

- この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、高知県の求めに従いその全額を即時返還してください。
- 私は高知県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
- この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅行費を除く）の支弁対象ではありません。
- 高知県高校生等奨学給付金の支給要件の該当性等を審査するため、対象となる高校生等の就学支援金・学び直し支援金の受給資格等の確認を行うことなど当該給付金に係る事務処理上必要がある場合は、関係機関に対する調査を実施することについて同意します。

高知県高校生等奨学給付金の支給要件の該当性等を審査するため、高知県が必要として求めた関係書類を添えて高知県高校生等奨学給付金の受給を、申請します。

申請者住所等	〒 780-9999 高知市〇〇町99番地 △△アパート101号室 Tel (090) 9999-9999	フリガナ 申請者氏名 申請者生年月日	クロシオ カツオ 黒潮 勝男 昭和50年5月5日
高校生等との関係	親権者・未成年後見人・未成年後見人である里親・主たる生計維持者・生徒本人・その他（ ）		
給付金の払込口座（申請者名義の口座に限ります。）			
金融機関名	店舗名	預金種別	口座番号
四国銀行	県庁支店	1 普通 2 当座	0 1 2 3 4 5 6
		フリガナ 口座名義 クロシオ カツオ 黒潮 勝男	

【1.対象となる高校生等について】

フリガナ	クロシオ タロウ	氏名	黒潮 太郎	生年月日	昭和56年6月6日
在学する学校	学校の名称	高知県立〇〇高等学校			
		国立・公立・私立			
	学校の種類・課程・学科	①高等学校（全日制）			
	学校の所在地	高知 都道府県	高知 市区町村	××町100番地	
学校設置者の名称	高知県				
在学期間	令和6年4月1日～ 年 月 日		学校の種類・課程・学科		
過去の高等学校等における在学期間	学校名	私立〇〇高等学校	令和5年4月1日～令和5年9月30日	学校の種類・課程・学科	①高等学校（全日制）
				在学中に給付金を受給した回数	なし 1回 2回 3回 4回 不明
				在学中に給付金を受給した回数	<input checked="" type="checkbox"/> 1回 <input type="checkbox"/> 2回 <input type="checkbox"/> 3回 <input type="checkbox"/> 4回 不明
				在学中に給付金を受給した回数	<input type="checkbox"/> 1回 <input type="checkbox"/> 2回 <input type="checkbox"/> 3回 <input type="checkbox"/> 4回 不明

現在在学している学校以外で、過去に高等学校等に在学していた場合は、もれなく記入してください。

記入した口座の通帳のコピーを提出してください。

裏面に続く

【2. 保護者等の家計急変の状況について】

次の者の家計の状況の確認書類を提出します。(該当する□にレ印を付けてください。)

①	<input checked="" type="checkbox"/>	親権者(両親)2名分
②	<input type="checkbox"/>	親権者1名分 (親権者が、一時的に親権を行う児童相談所 ・離婚、死別等により親権者が1名の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情により
③	<input type="checkbox"/>	未成年後見人()名分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任 ※未成年後見人が法人である場合又は財団
④	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)(両親等)2名分 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
⑤	<input type="checkbox"/>	主たる生計維持者1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
⑥	<input type="checkbox"/>	生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合

①～⑥のいずれか一つに✓印を付けてください。

【令和6年7月1日(※)時点で生徒が成人している場合】

生徒が在学中に成人した場合で18歳となる日の前日において親権者(両親)が2人存在する場合は④、親権者が1名存在する場合は、⑤にレ印を付けてください。

※7月2日以降に家計が急変した場合は、申請を行う月の翌月1日時点(申請日が月の初日であるときは、申請を行う月の1日時点)

確認書類を提出する保護者等の氏名及び生徒との続柄を記入してください。

家計の状況の確認書類を添付する者の氏名及び生徒との続柄を記入してください。

氏名	生徒との続柄	氏名	生徒との続柄
黒潮 勝男	父	黒潮 花子	母

※下記内容を確認の上、□にレ点を付けてください。

<input checked="" type="checkbox"/>	私の世帯は、令和6年7月1日現在、高校生等本人に係る生活保護法(昭和55年法律第111号)第26条の規定による生業扶助(高等学校等就学費)は受給していない。
-------------------------------------	--

令和6年7月1日(※)時点で生活保護における高校生等本人に係る生業扶助(高等学校等就学費)が措置されていないことを確認するため、必ず□に✓印が必要です。

※7月2日以降に家計が急変した場合は、申請を行う月の翌月1日時点(申請日が月の初日であるときは、申請を行う月の1日時点)

【3. 扶養親族等の状況について】(非課税)

※当該世帯に 年 月1日現在、高校生等本人に係る生活保護法(昭和55年法律第111号)第26条の規定による生業扶助(高等学校等就学費)の申請の有無、「課程」の欄にもチェックされている兄弟姉妹についても、記入してください。

兄弟姉妹の状況	続柄	氏名	生年月日(年齢)	職業(学生の場合は、 学校名及び学年等)	生活保護 申請の有無	課程	備考
	兄	黒潮 一郎	平成15年3月3日(21歳)	会社員	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外	扶養無し
姉	黒潮 さくら	平成17年3月3日(19歳)	〇〇大学2年	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外		
本人	黒潮 太郎	平成19年6月6日(17歳)	〇〇高校1年	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外 <input type="checkbox"/> 通信制		

・対象となる高校生等と、15歳(中学生を除く)以上23歳未満の兄弟姉妹を記入してください。(中学生以下の兄弟姉妹を記入する必要はありません。)

・記入した兄弟姉妹のうち学生以外の方は、備考欄に「扶養の有無」を記入してください。

・続柄は、対象となる高校生を基準(本人)としてください。

記入した兄弟姉妹のうち保護者等に扶養されている者と生徒本人について、扶養誓約書(別記第3号様式)が必要です。(例では、姉：さくらと本人：太郎の記入が必要)